

大阪市会市政報告

Vol. 05 2024.03
春号

[編集・発行] 大阪市会議員 荒木はじめ [発行元] 荒木はじめ事務所 〒534-0015 大阪市都島区善源寺町2-3-28 電話(06)6978-4056 [発行日] 令和6年(2024年)3月24日



Osaka City Council Member

大阪市会議員 荒木はじめ

元都島区長 自民党・市民クラブ議員団 政調会長 教育こども委員会 委員 環境対策特別委員会 委員

都島に住んで40年

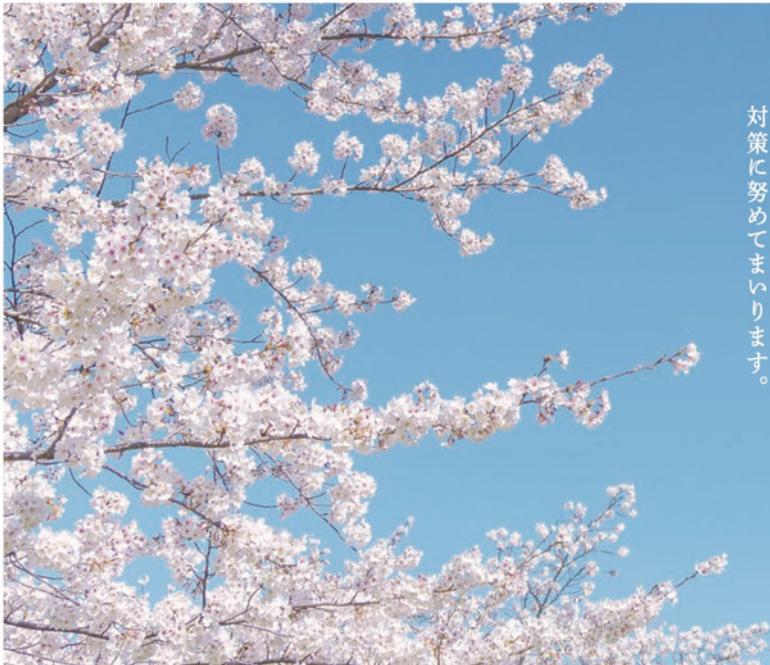
- 住んでいるからわかることがある
- 大切だから守りたいものがある
- 大好きだからやりたいことがある

はじめに

本年一月一日の能登半島地震により、お亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された全ての皆様に心からお見舞い申し上げます。

被災地域の一日も早い復旧、復興をお祈り申しあげます。

大阪市では想定される南海トラフ地震や上町断層地震の発生に対し「大阪市地域防災計画」や「大阪市防災・減災条例」に基づき様々な対策がとられています。私どもも、過去の都島区の様々な災害での被災状況を分析し、都島区の特性に沿った対策に努めてまいります。



市立小学校 体育館へのクーラー設置について

自民党はこれまで、大阪市立の小・中学校体育館へのクーラー設置を要望してまいりました。自民党的な要望により、国の緊急防災・減災事業債を活用して、市立中学校へのクーラー設置は完了しました。しかし、市立小学校への設置は進んでおりません。自民党市会議員団は予算要望や市議会での質疑を重ねてきました。昨年末の市長への予算要望でも強く要望してまいりました。先日の能登半島地震の発生により、避難所である小学校へのクーラー設置の必要性を市長が認識され、小学校体育館へもクーラー設置を進めていきたいとの発表がありました。私も市議会の「教育こども委員会」で質疑し、その必要性を強く説いてきました。自民党が根気強く要望してきた結果、市立小学校体育館へのクーラーの設置について検討が進められることになりました。

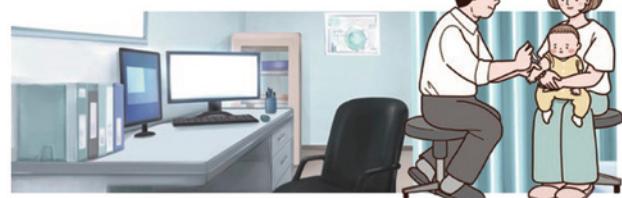


市民病院機構と府立病院機構の統合の検討について

市立総合医療センターを運営する市民病院機構と府立病院機構の統合について検討する「市民病院機構 第3期中期目標」が、大阪維新の会(以下維新)の単独での賛成多数で初めて可決されました。

平成30年「第2期中期目標」の当初の議決時には、自民党をはじめ他会派が否決したため、この統合についての検討が進められることはませんでしたが、昨年の統一地方選挙の結果、大阪市議会では維新が議席の過半数を占めているため、この様な案も可決できてしましました。平成30年3月に住吉市民病院が廃止されたのも記憶に新しいのですが、これ以上、市民の大切な財産である市民病院をなくしてはなりません。

自民党市会議員団は、府市病院機構の統合には反対です。



令和6年度 大阪市の当初予算案について

大阪市の予算案については大阪市議会で議論されており、**総額2兆167億円(一般会計)の予算**が計上されています。4年連続で予算は増加し、初めて2兆円を超えるました。しかし、3年ぶりに収支は不足する見通しとなりました。大阪市では、平成14年に当時の磯村市長により「財政非常事態宣言」が出され、それ以降、財政再建に取り組んできました。平成16年には5兆5千億円もの市債(借金)がありましたが、現在は2兆9千億円まで減少しました。現在の大阪市では子育て・教育事業予算が拡充されていますが、自民党は**地域の安全・安心のための経費や高齢者福祉や地域コミュニティ、そして大阪の経済発展にも力を注いでまいります。**

[大阪市の予算] 令和6年度一般会計予算

歳入 2兆167億円 歳出 2兆167億円

歳出の主な内容

- 福祉費 6,421億円(31.8%)
- こども青少年費 2,717億円(13.5%)
- 教育費 2,129億円(10.6%)
- 土木費 1,579億円(7.8%)などです。

[都島区の予算] 360,371千円(まちづくり推進費)

- | | |
|---------------------|-----------|
| ● 安全・安心のまちづくり | 16,368千円 |
| ● 人と人がつながり助け合うまちづくり | 94,448千円 |
| ● 明日に誇れるまちづくり | 29,549千円 |
| ● 区役所力の強化 | 80,437千円 |
| ● 庁舎管理運営・一般事務費 | 139,569千円 |

万博におけるシニア割引について

昨年11月の市議会本会議で、自民党はシニア層の入場料負担を軽減する取り組みを導入すべきと提案しましたが、市長からは「シニア層に対する支援は考えていない」と答弁されました。自民党では改めて市長に要望書を提出し、子どもへの無料招待など若い世代への来場を促すことも重要ですが、**大阪万博を経験したシニア層の方々にも来場していただくことが重要であると考え、大阪市としてシニア層への入場料負担軽減をするよう要望**をしました。



淀川連絡線跡地について

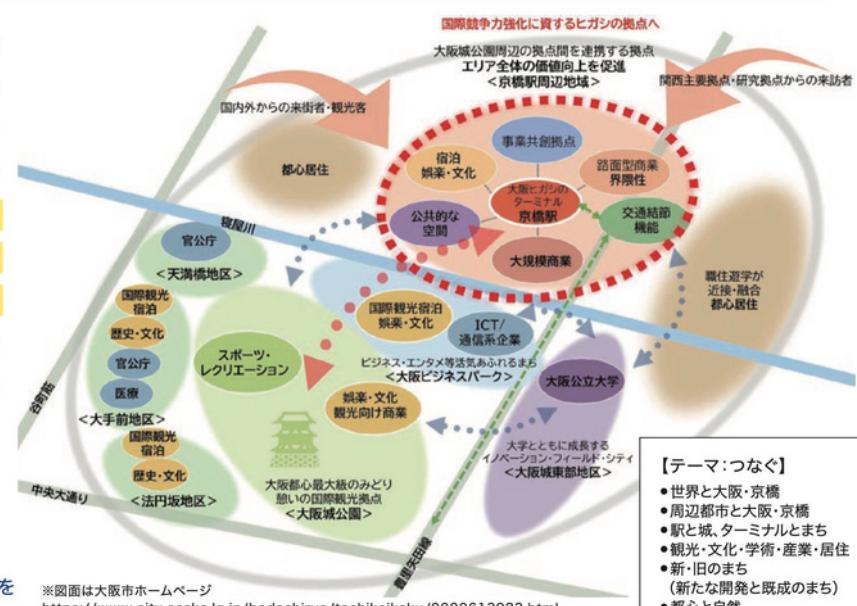
平成25年に都市計画道路の見直しにより、**幹線道路としての利用計画が廃止された「淀川連絡線跡地」の利用計画**が決まりました。令和5年春に開発事業者をプロポーザル方式で募集し、計画提案を受けたものです。令和元年に策定された「跡地活用計画」に基づき、確りとした計画が進められることに期待しております。なお、この跡地の売却資金の一部は都島区役所にも予算が配当されます。区役所として独自の事業計画が検討できるので、**都島区民のためにさまざまな施策が進められることを期待**しています。

都市再生整備で京橋駅周辺の開発が進む

平成29年に都市再生緊急整備地域に追加指定された「京橋駅周辺」は、令和4年12月に策定された「大阪のまちづくりグランドデザイン」で、大阪城・周辺エリアとして、魅力ある複合的な国際拠点として位置づけられました。**昨年の10月には「都市再生緊急整備協議会」に「京橋駅周辺地域部会」が設置され、今年の1月に第1回会議が開催されました。**民間事業者や鉄道事業者がそろい、駅周辺の動向とまちの将来像や、今後のスケジュールの検討が進められることになりました。

まちづくりのコンセプト案 Connective City 京橋

~世界や関西広域拠点と大阪をつなぐ東の玄関口として、ICT技術、新・旧のまち、大阪城・OBP・大阪城東部地区をつなぎ国際競争力強化に資するヒガシの拠点へ~



大阪市会議員 荒木はじめ事務所

〒534-0015 大阪市都島区善源寺町2-3-28
電話 (06)6978-4056/FAX (06)6978-4057

荒木はじめHP▶



笑顔あふれるまち都島へ

地域の皆様の声に耳を傾け、都島のまちづくりを進めます

市政相談所

市政に関することはお気軽にご相談ください